

チャリ・デ・秘境駅

6/22・23 (2019)

Horonobe

サロベツ原野
Saro Wilderness

問寒別簡易軌道
Toikan Narrow gauge

幌延町・秘境駅 サイクリングツアー

宗谷本線の列車と
輪行折り畳み自転車で

《**秘境駅**》のその先を満喫する7千旅



写真:チャリ・デ・秘境駅 2018

●1日目:6/22(土)

- ・午前10時:幌延駅集合 (自転車約32km)
- ・幌延駅(JR)→兜沼駅(自転車・学校跡巡り)→昼食(カフェモーモー)→サロベツ湿原センター→豊富駅(JR)→幌延駅→交流会

●2日目:6/23(日)

- ・午前5時45分:幌延駅集合 (自転車約28km)
- ・幌延駅(JR)→糠南駅(自転車)→問寒別地域(簡易軌道遺構巡り)→問寒別駅(JR)→天塩中川駅→幌延駅

参加申込
締切
6/19(水)

◆いろいろな自転車試乗できます!◆

折り畳み自転車(電動アシストあり)、ロード・シクロクロス・クロス・マウンテン、ファットバイクなど

※詳細情報、内容変更の場合ありますのでSNSでご確認を!!



主催:ほろのべ・エコモビリティを考える会

お申込み・お問合せ / 村上 090-8542-7144(会長)・山下01632-5-1115(幌延町役場)
〈後援予定〉幌延町(協働のまちづくり活動補助金支援事業)・幌延町観光協会・JR北海道旭川支社



フェイスブック



ツイッター



申込メールアドレス

秘境駅の里「ほろのべ」で 宗谷本線アクションプランと連携した地域魅力発信事業開始

「チャリ・デ・秘境駅」 レンタサイクル事業も展開 (予定)!!

イベント詳細

6/22 土・23 日 モデルイベント開催

22

兜沼駅から

農家カフェとサロベツ原野 巡り自転車旅

23

秘境駅キング 糠南駅から

問寒別簡易軌道遺 巡り自転車旅

宗谷本線・普通列車キハ54などで輸出し、駅のその先へ冒険するワクワク体験。
元気のある方は、オロンラインの利尻富士も見られるかも。
輸行可能な自転車をご持参の上ご参加ください。
また、10台程度の自転車は有料貸出可能ですのでお早めにお申し込みください。

- 参加申込締切 / 令和 元年 6月19日(水)迄
- 参加申込先 / ほろのべ・エコモビリティを考える会

e-mail: horoe.comobi@gmail.com

村上 090-8542-7144 (会長)

山下 01632-5-1115 (幌延町役場) / 090-1383-2819

申込情報: 氏名、住所、連絡先、参加日、懇親会参加有無、自転車(持参・レンタル)

- 参加費 / 1,000円(保険料等) + 切符代 + 昼食代等
- 交流会参加費 / 4,000円(19:30頃~会場未定 / 申込時に詳細お知らせ)

レンタサイクル 町内3箇所設置(予定) : サロベツ会館・下沼・問寒別

区分	~3h	3~6h	1日(~12h)	以降~6h毎
電動自転車	1,000円	1,500円	2,500円	1,000円
折り畳み自転車A	500円	800円	1,500円	700円
折り畳み自転車B	400円	600円	1,200円	600円
折り畳み自転車C	300円	500円	1,000円	500円
クロスバイク	800円	1,200円	2,000円	800円
マウンテンバイク	600円	900円	1,700円	800円
ヘルメット	200円	300円	500円	200円
輸行袋	100円	200円	300円	100円
各ツールセット	300円	500円	800円	300円

※電動自転車: 1充電で最大50km程度走行可能(アシストモード、勾配により変化します)

※各ツールセット: サドルバック、ライト、パンク修理グッズ、チューブ、ポンプ等

《ほろのべ・エコモビリティを考える会 について》

このイベントを主催する「ほろのべ・エコモビリティを考える会」は、鉄道と自転車・徒歩などを活用したエコでスローな楽しみ方を考える団体です。

《エコモビリティとは…》

環境に優しい乗り物を意味しています。

ほろのべの大自然をエコな乗り物である鉄道と自転車・徒歩などで巡りながら存分に楽しんでいただきたいとの想いを込めて団体名称としました。